

社会教育委員会議1月定例会会議録

平成27年1月20日
201会議室
出席者 委員 10名
事務局 3名

1 開 会

【議長】先週は成人式があった。皆さんも成人式に出席されたので後ほど御意見を伺いたい。

【事務局】成人式への参加感謝申し上げる。無事に行うことができ、出席者・出席率とも昨年より若干増加した。また、2月23日に車椅子バスケの選手のスポーツ講演会を総合体育館で実施するので、参加願いたい。

2 報告事項

(1) 人事異動について (報告資料1)

【事務局】平成27年1月1日付けの教育委員会の人事異動について事務局より説明。

(2) 第45回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会について

(報告資料2)

ア 日 時 平成26年11月20日(木)

イ 場 所 鎌倉芸術館(神奈川県鎌倉市)

ウ 出席者 宇津木議長、森田副議長、新藤委員
随行 事務局木下・大島

【事務局】実施概要について説明。

【議長】出席した委員の感想は。

【委員】記念講演については、自分の生き立ちや、指導者との出会いから今の自分があるとの話であった。シンポジウムについては、いろいろな意見があり、発言をまとめるのが難しいようであった。

【委員】シンポジウムでは社会教育委員は何をすべきかとの話であった。公的な機関が関わって税金を使っているので、個人が勝手にやるものではなく、それなりの成果を出さなければいけないし、地域住民にとっての学びの場でもあるんだ等の発言があり参加して有意義であった。社会教育に関わっている行政職員人数が減ってきていることや、社会教育委員のあて職が多くなっている等の現状も報告があった。それぞれが自覚を持ってやっていかなければならないなどの話しもあり有意義であった。

【議長】大学の教授が社会教育と生涯学習とは違うものだが同じように扱われている部分があると話していた。生涯学習は自分の楽しみとして終わっているものが多い。生涯学習も税金を使ってやっているの、そこで学んだものを地域に還元する、地域と連携するなどそういった形で社会教育があるとの説明

があった。最近は市町村でもだんだんと社会教育課との名称が使われなくなってきている。

【事務局】社会教育課の名称を使っているのは26市中8市程度である。

(3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・全体研修会について
(報告資料3)

ア 日 時 平成26年11月29日(土)午後1時～5時
イ 場 所 秋川キララホールおよびあきる野ルピア
ウ 内 容 式典・各ブロック研修会実施報告・基調講演・グループ討議
エ 出席者 宇津木議長、小林委員、小花委員、新藤委員
随行 事務局木下

【事務局】実施概要について説明。

【委員】各ブロック研修では情報交換が中心であり、地域と学校との関わりが地域によって違うと感じた。

【委員】昨年に続き参加したが、グループ討議では最終的に社会教育委員とは何かというテーマになり、昨年同様に結論が出ないまま終わってしまった。

【委員】グループ討議の中では社会教育委員としての仕事という中で、最終的には公と民のパイプ役としてまとまった。生涯学習と社会教育の違いが見えにくくなってきている。社会教育の分野の範囲が狭まってきているのでどう広げていくか深めていくかということは課題になる。社会教育委員として実践しないといけないということで瑞穂では学校へ入ったらというワークショップをやっており好評であるとのこと。

【議長】グループ討議は地域性があって刺激になり興味深い。調布では、会社務めの人定年になり時間の余裕ができた際に地域デビューというタイトルで行っているものがあるらしい。地域と関わりを持ちたい人には参加する仕組みがあれば参加しやすくていいと思った。

(4) 平成27年青梅市成人式について (報告資料4)

【事務局】実施結果、アンケート結果について説明。

今回の成人式では新成人が発案したワークショップを実施した。内容としては、新成人の今の気持ちや青梅への思い等を書いてもらった紙を模造紙に貼るものであった。作品については1階のフロアに展示したり中身を精査してこれからの町づくりに利用できるところは利用していきたいと考えている。

【委員】式典についてはシンプルでよかったが、一部の成人者が騒がしくて落ち着くまでに時間がかかった。

【委員】物々しかった。なかなか席に着かなかったのが気になったが、思ったよりも言うことを聞いていた。タイムカプセルの投影の際に今年は名前と学校名の表記がなかった理由は。

【事務局】成人者へのアンケートで恥ずかしい等の意見が多かったためである。

【委員】ワークショップはどんなことが書いてあったのか興味がある。展示

されるとのことだが、成人者がどんなことを考えているか伝える機会が多くあればいいと感じた。

【委員】警察官が多かったが秩序が保たれていた、青梅のやり方もいいのでは。10歳で行う2分の1成人式や、還暦等で行っているところもある。区切りなのでそういう場があるということは意味があると思う。芸能人を呼んだりディズニーランドで行うのもいいかもしれないが、みんなで集まる場を作るというが行政のやるべきところではないかと思った。

【委員】タイムカプセル投影の際に、名前等を出さなかったことによってリアクションがなかった。投影が始まって席につかずに出入りを繰り返していた人もいた。誓いの言葉は内容もよく立派であった。

【委員】チャイムがなくても席につかないなど大人になりきれない成人が多いというのが毎年の感想である。タイムカプセル作品投影の際に名前を出さなかったのはよかったと思う。例年名前が出ていることで盛り上がっているようであるが冷やかしのようない盛り上がり方であったので、今回はそういうのがなくじっくり見ることができよかったと思う。

成人式というのは、同窓会としての意味合いだけでなく、青梅市としてどういう大人になってほしいかという期待を込める時でもあるし、そういう式であってもいいのではないかと思っている。大人にはこういう責任や義務があるなどを考えてもらう時であってもいいのではないか。例えば式次第の自分の生まれた年の出来事を記載しているスペースに、成人・青梅市の市民として、こういう大人になってほしいとの内容を記載し活用できたらいいのではないか。

【委員】服装は個人の自由であるが、行動についてはもう少しわきまえた行動がとれないものかと感じた。誓いの言葉は素晴らしい内容であった。一部の成人が席に着かずに、行ったり来たりしていたがもう少し厳しく対処してもいいのではないかと思った。全体的にはいい成人式であったと思う。

【委員】小学生の時の作文もいいが、両親に手紙を書いてもらい読んでもらうのもいいのではないかと思う。

【委員】今年成人式を迎えた年代は、中学校が荒れていた時代の卒業生で心配であったが思ったより落ち着いていた。アンケートで出席しなければよかったとの回答がゼロというのはめずらしいのではないか。教え子も当時に比べ成長した様子がかがえた。

【委員】ショールをはずしてくださいのアナウンスが国歌斉唱の後であったので前にしたほうがよい。

【議長】タイムカプセルの作成者の名前については、恥ずかしいとの気持ちもわかるが、聞くほうとしては名前があったほうがよいと感じた。

【委員】学校名だけであればいいのでは。

【事務局】アンケートで、恥ずかしいや許可を取ってほしいとの意見があり、今回は氏名、学校名とも出さなかった。学校名だけ出すのであれば個人を特定できないし、少しは注目するようになるかもしれない。今後、御意見をいただきながら検討していきたい。

【委員】今年は例年以上に保護者の方が多かったではないか。

【事務局】今年約250人の方が来ていた。

【議長】青梅市民の歌を開式前に流しているが、ちゃんとみんながそろった状態の時に流したほうがよいではないか。

(5) 小学校入学説明会における家庭教育の啓発について (報告資料5)

【事務局】小学校の入学説明会の際に毎年、冊子を配布している。要望があった学校については社会教育課で説明に行っている。

(6) 青梅市社会教育委員会議11月定例会会議録について (報告資料6)

【事務局】修正点等あれば1月30日までに連絡願いたい。

(7) その他

3 協議事項

(1) 平成26年度社会教育委員活動記録作成にかかるブロック研修会
報告書の提出について (協議資料1)

【事務局】事務局で作成し提出したい。提出期限が1月30日のため事後報告になってしまうが了承願いたい。

【全員】了承

(2) 第45回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会事後アンケート
調査について (協議資料2)

【事務局】参加された委員にはアンケート用紙を配布するので1月30日までに提出願いたい。

【全員】了承

(3) 平成26年度社会教育委員活動記録作成にかかる原稿の提出について
(協議資料3)

【事務局】各大会の参加状況、会議の活動記録を事務局で作成し提出したいので了承願いたい。

【全員】了承

(4) その他

4 その他

【議長】京谷和幸氏の講演会の希望はいつまでか。

【事務局】次回の定例会の際に出欠を確認したい。ぜひご参加願いたい。

次回定例会 平成27年2月17日(火)